



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida



ロータリーのマジック

RI会長 ステファニー A. アーチック

第2570地区ガバナー 五十幡和彦
第3グループ
ガバナー補佐 倉片順司

入って良かったロータリー

第3175例会 2025.6.18

—— 親睦活動月間 ——

天候 晴 (NO. 61-52)

会長 森 健二 幹事 大崎光二

例会日 水曜日 (12:30~13:30) 当番 加藤君、小谷野君

例会場: ホテル・ヘリテイジ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 973-1661 FAX (042) 973-1662

<http://www.hanno-rc.org/>

E-mail hannorc@hanno.jp

・点鐘 森会長

・ソング それでこそロータリー

前回の理事会議事録を配付しました。

◎例会場変更のお知らせ

◇所沢RC 平岩建設(株)会議室(7月より)

【委員会報告】

◎60周年記念誌委員会 町田君

完成した記念誌を来週配付します。少し遅くなつたことをお詫び致します。

【出席報告】無届欠席1 鈴木(勝)出席向上委員長

会員数		当日	
全数	対象	出席数	出席率
68名	4名	57名	83.82%

【MU】

6/14 (第3G) 森君、大崎君、中里(忠)君
都築君

6/18 (東京中央、東京中央新) 井上君

【ロータリーの友】

鎌田雑誌委員

6月号、横組冒頭、RI会長「最大の時はこれからやってくる」1年の出来事のまとめ。P8、ロータリーソングについて。よく夜間例会で歌う「手に手つないで」の誕生の歴史等、勉強になりました。P18「規定審議会」の歴史。P29「大阪・関西万博」RI会長のコメント。P30、伊達RCそして北海道のために貢献できればとの米山記念奨学生の思いが素晴らしいなと感じました。縦組冒頭、「文明と文化」内容の濃い、興味深いお話。P16「友愛の広場」入間南RCの、身近に

【幹事報告】

異常な暑さが続いています。昨日、東京で151人、埼玉では76人が搬送。神奈川では亡くなつた方もいたようです。ネットニュースによると6月の残り2週間は最低気温の日が31℃、高い日は39℃、雨の日は無く、猛暑日が続くとのこと。くれぐれも無理をしないで頂きたいと思います。

14日(土)最後の会長幹事会は合同ということで次年度の中里(忠)会長、都築幹事と4名で参加。次々年度のガバナー候補者も出席されていました。グループの再編成が問題になつておらず、第3グループでは所沢と所沢以外と2つに分かれるのですが、所沢の人から見るといつも会っている人ばかりで、他クラブとの接点が無くなってしまう、人数だけで分けられても困る、クラブの活性化に繋がるのか等の意見がありました。IMも再考し、次年度は実施しない方針です。あとはMUが大事になつてくるのかなという気が致しました。

先日RIから届いた「親睦活動月間のリソース」を見ると、我々はゴルフを主にやつたりしていますが、世界では釣り、バイクツーリング、合唱等、諸々あるようです。ゴルフをされない方も多いので当クラブにも他の同好会があつてもいいのかなと思いました。

【幹事報告】

感じる交換学生の話題。P 19、オペラについて。町田委員長、大野(康)委員のご指導の下、務めました。1年間有難うございました。

【S A A 報告】

◎ニコニコB O X

- ・1年間大変お世話になりました。

森会長、中里(忠)会長エレクト

市川副会長、大崎幹事、大野(泰)SAA

- ・5月13日、令和7年度「赤十字大会」があり、明治神宮会館にて埼玉県を代表して名誉総裁皇后陛下により有功章を頂きました。

細田伴次郎君

本日計118,000円、累計額1,539,146円。

◎25日例会当番は鎌田、増島会員です。

- ・閉会点鐘 森会長

《第61期 第3回クラブ協議会(1)》

司会：森会長

◎森 健二会長

やり残したことが多く至らない点が多々あったかと反省もしております。それでも何とか無事1年を過ごせたことは会員皆様のご協力のお蔭だと思います。有難うございました。

R I 会長テーマ “The

Magic of Rotary” は、一つのロータリアンの行動が他の人に感動を呼び起こしたということから、当クラブも「感動を呼び起こそう」というテーマで始めました。奉仕活動等に受動的に何となく参加するのではなく、自分から積極的に問題意識をもってやるとそれなりの感動ができるのかなと経験から思いました。試行錯誤しながら一生懸命資料を作ったりして、個人的には充実した1年でした。

年度最初に思ったのは、今はいろんなものが値上がりし、同じことをやっても支出金額が当然増えるということでした。(会費)の値上げをさせて頂いたのですが、それでも非常に厳しい予算を立てざるを得ず、実質赤字予算でした。1年過ぎて赤字だったら自ら補填しようかと思っていたのですが、皆様のご努力のお蔭で何とか赤字にならず済んだのかなと思います。ニコニコB O Xも150万円という高い目標を挙げましたので、今日と次週よろしくお願ひ致します。親睦にも無理を言いましたが小谷野委員長には全員が満足できるようなことをやって頂きました。地区ラーニング、クラブの自主的ラーニングは昔よりも強く進められている気がします。時代の流れと共にRCもいろんなものが変わってきています。歴史を踏まえた将来像をどこにもつていくか。ただ例会に出ているだけでは難し

いのかなと感じます。地区に参加して一番驚いたのは若い方が非常に多いということ。入会半年位の方がたくさん居ました。入会半年でラーニングを行えば最強ですよね。来年度も若手中心に参加して頂ければと思います。

60周年記念は、会員皆様もですが、我々も苦慮致しました。馬場直前会長に全面的に協力を頂き、単に美味しいものを食べて祝うのではなく、RCとして記念式典をどのようなものにするか、いろいろ教えて頂きました。実際の運営、スケジュールについては矢島(高)パスト会長が全面的にやってくださり、声を掛けられた方は自主的、能動的に動いてくださいました。町田委員長は「遅れて」と言われましたが、大変な編集作業で、美杉台公民館で何回も直して、いろんな方の意見を聴きながら纏められたものです。本当に自信作だと思います。土屋実行委員長が社会福祉協議会といろんな会議をもって頂いて、RCが自己満足ではなく、地域の中で負託を受ける存在であり続けるための施策をやりたいということで、何とか「基金」を設けることができました。基金への個人寄付は控除対象となりますので是非育てていって頂ければ大変有難いです。

最後になりますが、細田吉春パスト会長、有難うございました。「なるほどRCはちゃんとした活動をしているな」と思われるような活動に使ってもらいたいとのことで、理事会承認を得た後で使うということだけを決めさせて頂きました。中里(忠)次年度会長に有効に使って頂けるものと期待しております。

1年間本当に有難うございました。

◎中里忠夫会長エレクト

会長エレクトとして諸先輩の皆様方のご指導を頂きながら準備を進めて参りました。今年ほど1年を速く感じたのは初めてです。パスト会長の諸先輩方からは「大変だね」と会う度に言われ、眠れない日が続いている

状況です。次年度理事役員、事務局さんのご協力で準備は順調に来ましたが、13日、坂口孝ガバナーエレクトから事務局宛てのメールで、今年度R I 会長エレクトのマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が個人的な理由とビジネス上の義務で辞任したとの驚きの報道が公式に発表されたことを知りました。2570地区も「年度計画書」をしばらく止めくださいとのことでした。その後、15日夜に、矯正歯科医のフランチェスコ・アレッソ氏が2025-2026年度のR I 会長に選ばれたとの公式な連絡があり、「よいことのために手を取りあおう」というメッセージはそのまま継承されることでした。「年度計画書」はほぼ出来上がっていたので、地区から

の指示で、修正箇所は「はさみ込み」という形になりました。よろしくお願ひ致します。来期は「会員の満足度の向上を目指す」をテーマに活動して参ります。温かい目で見て頂きまして、皆様のご協力をお願い申し上げます。1年間どうぞよろしくお願ひ致します。

◎市川 昭副会長



森会長はじめ執行部の皆様のされていることを1年間勉強させて頂きました。特に例会では講師のご紹介を担当しましたので、会場に来て最初にすることは講師の方との名刺交換でした。お隣でいろいろな話をさせて頂いて

1年で何十人の方とお話ができ、非常に大きな財産になったのかなと感じております。その後も連絡を取っている方もいらっしゃいます。有難い席に座らせて頂いて感謝申し上げます。来年はさらに勉強させて頂き、その1年後の態勢に備えたいと思っております。1年間いろいろとご協力頂きました。来年度以降もご指導ご鞭撻を頂ければと思います。有難うございました。

◎馬場正春直前会長



会長が終わってからは気が抜けて約束事も忘れたりするような1年だったのですが、私のテーマは「希望を繋ごう」でした。60周年をどんなふうにもっていこうかということを森会長とお話しして、私の年度である程度のこと

を決めて森会長に繋ぐのが私の役目かなと思い、昨年度、会長をやらせて頂きました。今年無事に60周年が終わりまして、森会長本当に有難うございました。森会長が仰るには「世の中には本当に困っている子ども達がたくさん居るんだよ」ということでした。社会福祉協議会でいろいろなお話を伺い、土屋実行委員長の下、「飯能ロータリークラブ キッズサポート基金」を設立することができました。創っただけではダメで、社協の評議員をRCから1名出して欲しいとのことで、森会長からその任をお受けしました。折角創った基金を継続していくためにも評議員として頑張らせて頂こうと思っております。任期は4年。とにかく60周年が無事に終わったということ、森会長と頑張ってできたということが、一生の思い出となっております。皆様のご協力本当に有難うございました。今後共よろしくどうぞお願ひ致します。

◎大崎光二幹事

1年前は「幹事の仕事が本当にできるのだろうか」と大変不安でした。でもその間、会長幹事経験者の方や森会長、大野(泰)SAA、事



務局の西川さん、西脇さんにいろいろご指導を頂き本日を迎えることができたと思っております。クラブ会員全員のご協力ご支援を頂きましたことも大きかったと思います。いろんな不手際やご迷惑をおかけしたことと思いますが、許して頂きまして有難うございました。振り返りますとあつという間だった気がします。幹事の仕事もここにきてようやく分かってきた感じがして大変名残り惜しい感じも致しますけれども役目ですので、喜んで次の幹事にバトンタッチさせて頂きたいと思います。役員理事、親睦活動委員の皆様への感謝を表す会を来週催しまして、本年度の私の役目の終了とさせて頂きます。1年間有難うございました。

◎山口 孝会計



森会長はじめ大崎幹事、事務局の皆様に支えられて1年間会計の任を務めて参りました。RC活動の基本となる会計に携わらせて頂いたことで大変勉強になる1年でした。厳しい予算組みをさせて頂いた結果、委員長はじめ会員皆様には試行錯誤しながら活動して頂いて、それについても感謝申し上げます。次年度も会計担当ですが、予算は好転しているわけでもないのです(笑)、引き続き厳しいことを言うかもしれません、委員長の皆様には是非ご協力をお願いしたいかなと思っております。決算も締めの段階です。ご清算の済んでいない方は速やかに事務局にご提出頂けますようご協力をお願ひ致します。1年間有難うございました。



◎大野泰規 SAA
「感動を呼び起こそう」を実践することを目指して活動して参りました。明るく楽しい雰囲気の中、結束力を高め、秩序正しいクラブ運営ができるよう、伊澤副SAAと共に務めて参りました。油断すると仕事がいろいろどんどん降ってくるので(笑)、常に気を引き締めながら、森会長、大崎幹事のそばでいろいろ勉強させて頂きました。事務局の皆様にも大変お世話になり、積極的な連携を深めたことによって、自分の中ではスムーズに例会運営ができたのではないかと感じております。会員皆様にご協力ご支援を頂きまして無事に1年間過ごせるのではないかと思っております。心より感謝申し上げます。

◎土屋 崇クラブ戦略計画委員長



①地区ガバナーの輩出…現在進行中です。②地域社会との関わり…当クラブへの理解・周知を今回、60周年記念事業に取り入れました。③地域への奉仕…60周年で、チャリティーゴルフの開催、社会福祉協議会との関わりということで進行

しました。担当例会ではRCの「奉仕」について卓話をさせて頂きました。持続的・継続的な地域への「奉仕」ということで、60周年記念事業として社会福祉協議会の中に基金を設けることに致しました。会員全員の皆さんからご協力を頂き、無事に終了し、年度内に記念誌も発行されるようです。60周年を振り返るビデオを形にできればと思っております。1年間本当にお世話になりました。有難うございました。

◎小川晃男クラブ奉仕委員長



細田伴次郎、新井景三、間邊元幸委員と担当。

「クラブ奉仕」は五大奉仕の中で唯一、クラブ自体、会員自体に対しての奉仕を考える委員会で、「クラブ奉仕委員会チーム」として実際に動いて頂くのは「出席向上」「プログラム」「ロータリー情報」

「親睦活動」の各委員会の皆さんでして、皆さんに良い仕事をして頂いたので当委員会としては何もすることも無かつたかなという1年であったかと思います。唯一、担当卓話でワインの話なんかを私がしてごまかしちゃったわけですけれど(笑)、各委員会の皆様には本当にお世話になったという気持ちでいっぱいです。特に親睦活動委員会の皆様には60周年ということもあり、本当にお世話になりました。御礼を申し上げたいと思います。1年間有難うございました。

◎鈴木勝彦出席向上委員長



加藤義明、平沼弘也、吉田茂彦委員と担当。計画通りの活動がなかなかできず申し訳ございませんでした。11月「地区大会」27名、2月「IM」21名と、大変多くの方にご協力ご参加を頂き有難うございました。年間を通しての出席率は皆さんの意識の高さのお蔭で85.7%。こちらも有難うございました。「ニコニコBOX」は親睦活動委員会のご協力、会員皆様のご理解のお蔭で、現在トータル前年比141%、金額

にして約42万円のプラスになっております。どれをとりましても皆様に温かく見守つて頂きながら1年間が終わりました。本当に有難うございました。

◎鈴木康弘プログラム委員長



杉田一昭、服部融亮、原島伊佐夫委員でスタート、最終的には服部、吉野敏弘委員と担当。

森会長の方針で「飯能市、地域への理解と知識を深める」ということをテーマに企画して参りました。飯能市役所の企画総務部企画課の方々と打ち合わせを重ね、飯能市の危機管理、インフラについての卓話を企画致しました。また、駿河台大学との連携を深める卓話や、親睦旅行に多くの方に参加して欲しいとの思いから旅行のPRも実施しました。新入会員6名の皆様にイニシエーション・スピーチをして頂き、会員皆様へのご紹介ができたことと思っております。各委員長には担当卓話をお願ひしました。本当に有難うございました。お蔭様でさまざまな分野の方々のお話を聴くことができました。会長が切望されていた「ポリオ根絶」の取り組みに関する卓話については日程調整がつかず実現できなかったことは残念なことでした。1年間有難うございました。

◎高橋 弘ロータリー情報委員長



矢島高明、馬場正春委員と担当。森会長の本年度テーマ「感動を呼び起こそう」を念頭に置きながら実施しました。情報共有を図る面では、ロータリーの基本理念、基本知識の習得・理解に役立つ情報の共有を図って参りました。特に炉辺会談

は大変楽しく開催させて頂きました、11/6「蓬莱」では、入会3年未満の会員の皆様と、飯能RCの歴史と伝統について、楽しく語り合いをさせて頂きました。第2回は飯能RCの未来像について、開催を予定していたわけですが、3/5に60周年記念式典の二次会が「中国料理 王記」で盛大に開催され、そこに集まったメンバーが情報委員会とばっちり重なっており、語り合った内容もまさに第2回に相応しい内容でしたので、これをもって第2回の開催となりました(笑)。矢島(高)パスト会長を委員長に、次年度も続いて参りますのでどうぞよろしくお願い致します。有難うございました。

